



2013年2月22日

モルフォが Novatek と静止画手ブレ補正技術「PhotoSolid」、 HDR 合成技術「Morpho HDR Ver. 2.0」のライセンス契約を締結

【概要】

株式会社モルフォ(本社:東京都文京区、代表者:平賀督基、以下モルフォ)は、台湾の液晶パネルドライバIC、SoC(※1)メーカーである Novatek Microelectronics Corp. (本社:台湾、代表者:Steve Wang, 以下、Novatek)と静止画手ブレ補正技術「PhotoSolid」とハイダイナミックレンジ(HDR)合成技術(※2)「Morpho HDR Ver. 2.0」に関するライセンス契約を締結しましたので、お知らせいたします。

モルフォは今後も携帯電話、スマートフォンに加え、コンパクトデジタルカメラの分野にも独自の画像処理技術を用いた製品の拡販を進めてまいります。

※1 SoC(System-on-a-chip)とは、装置やシステムの動作に必要な機能のすべてを、一つの半導体チップに集積したものです。

※2 ハイダイナミックレンジ(HDR)合成技術とは、通常より幅広いダイナミックレンジを表現するための画像合成技術。

Novatek Vice President Tommy Chen 氏のコメント:

「Novatek のパワフルな DSC processor へモルフォの画像処理技術を組み合わせることで、お客様へより満足度の高い撮影体験を提供できるようになりました。また、今回の契約がデジタルカメラ業界全体に利益をもたらす大きなステップになることを確信しています。」

モルフォ 代表取締役社長 平賀督基のコメント:

「モルフォの高度な画像処理技術が Novatek の技術と融合し、お客様に提供できることを大変うれしく思います。本契約が、デジタルカメラ利用者がより多くの機能を楽しみながら美しい写真を残していけることを可能にすることを期待しています。」

【Novatek Microelectronics Corp. 概要】

所在地: Hsinchu Science Park, Taiwan

代表者: President Steve Wang

事業内容: 半導体メーカー

URL: <http://www.novatek.com.tw/index.asp>

【製品について】

「PhotoSolid」

動き検出技術「SOFTGYRO」を利用した画像処理による手ブレ補正ソフトウェアです。撮影時の縦、横、前後、横の回転、上下方向、光軸まわりの回転といった 6 自由度(6 軸)に対応した手ブレ補正を行い、激しい動きや接写、望遠などの補正が困難な撮影条件下でも高精度な補正を実現します。さらに、動きのある被写体のブレにも対応しています。

「Morpho HDR Ver. 2.0」

通常撮影した画像の明る過ぎて白く飛んだ部分や、暗過ぎて黒つぶれた部分を露光時間の異なる複数の画像を合成することで、明るさを調整した最適な画像を生成する製品です。手持ちの撮影のズレを自動で調整するため、三脚などでカメラを固定して撮影する必要がありません。また、モルフォ独自の被写体ブレ補正により、撮影中に動いた被写体の部分も輪郭が明瞭なブレのない画像に仕上げます。

*「SOFTGYRO」に関する技術は日本、米国、欧州、韓国で特許が成立しております。

*「PhotoSolid」に関する技術は日本、米国、欧州で特許が成立しております。

*「PhotoSolid」「SOFTGYRO」は株式会社モルフォの登録商標です。

*「Morpho HDR」は株式会社モルフォの商標です。

【お問合せ先】

株式会社モルフォ 広報担当： 電話 03-5805-3975 E-mail m-press@morphoinc.com

【株式会社モルフォ】

所在地:東京都文京区後楽2丁目6番1号 飯田橋ファーストタワー31階

代表者:代表取締役社長 平賀 督基(まさき)、【博士(理学)】

設立:2004年5月26日

資本金:820,325千円(2013年1月末日現在)

事業内容:画像処理技術の研究開発および製品開発ならびにライセンスング

URL: <http://www.morphoinc.com/>